令和７年度男女共同参画の推進に関する年次報告書について

　宇都宮市男女共同参画推進条例 第１５条（年次報告）において，「市長は，毎年，男女共同参画の推進に関する施策の実施状況について，報告書を作成し，これを公表するものとする。」と定められていることから，市の施策情報を積極的に公表し，広く市民に男女共同参画に関する理解と施策について協力を求めるため，「男女共同参画行動画」の進捗状況を報告するものです。
　本書においては，「第５次宇都宮市男女共同参画行動計画」に掲げた３つの基本目標ごとに，令和６年度の施策の取組状況についてまとめたものです。

1．「第５次宇都宮市男女共同参画行動計画」の概要

宇都宮市 Utsunomiya City

1　計画期間

令和５年度から令和９年度までの５か年

2　基本理念

宇都宮市男女共同参画推進条例第３条に規定する基本理念を，本計画の基本理念とする。

❶ 男女の個人としての尊厳の尊重
❷ 性別役割分担を反映した慣行にとらわれない活動の自由な選択
❸ 方針の立案及び決定への参画機会の確保
❹ 家庭生活における活動と他の活動との両立
❺ 男女の生涯にわたる健康の確保
❻ 国際社会における動向の留意と協調

3　目指すべき姿

多様な価値観が尊重され，人と人とのつながりを大切にし，誰もが活躍できる社会

人生100年時代を迎え，一人ひとりの人生が多様化する中，あらゆる人が互いの価値観を尊重し合い，人と人とのつながりを大切にしながら，性別に関わらず誰もがさまざまな分野で活躍できる社会を目指すもの

1．「第５次宇都宮市男女共同参画行動計画」の概要

宇都宮市 Utsunomiya City

4 基本目標

◆ 基本目標Ⅰ　男女共同参画社会の実現に向けた意識の浸透

あらゆる世代や活動の場において，固定的性別役割分担意識の解消に向けて，一人ひとりが正しい理解と認識を深め，男女共同参画の視点を持ちながら，行動する社会を目指すもの

◆ 基本目標Ⅱ　さまざまな分野における男女共同参画の推進

誰もが，自らの希望に沿って，仕事や家庭生活，地域活動などさまざまな分野に参画し，個々の能力を発揮しながら活躍する社会を目指すもの

◆ 基本目標Ⅲ　一人ひとりの人権が尊重された社会づくり

すべての人が個人としての人権を尊重し，互いの身体的性差を理解し合いながら，安心して暮らせる社会を目指すもの

1.「第５次宇都宮市男女共同参画行動計画」の概要

宇都宮市 Utsunomiya City

5　計画の体系

●印は重点施策　★印は女性活躍推進法対応　☆印はＤＶ防止法対応　◆印は女性支援法対応

基本目標	施策の方向	施　策	事業数
基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた意識の浸透	1　固定的性別役割分担意識の解消や慣行の見直し	1　世代に応じた固定的性別役割分担意識の解消	2
		2　活動の場に応じた固定的性別役割分担意識の解消(●★)	6
	2　男女共同参画の視点に立った教育・学習機会の充実	3　若年層における男女共同参画の教育の推進	5
		4　男女共同参画の学習機会の充実	4
		5　男女共同参画についての広報・啓発活動	5
基本目標Ⅱ さまざまな分野における男女共同参画の推進	3　雇用の場における女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進	6　女性の活躍に向けた人材育成・就労支援(●★)	5
		7　仕事と子育てや介護等との両立支援(★)	14
		8　働きやすい職場環境整備に向けた支援(★)	11
		9　男性の家庭参画の促進(●★)	3
	4　地域・社会における男女共同参画の推進	10　女性のチャレンジへの支援(★)	5
		11　地域における男女共同参画の推進(●)	9
	5　政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	12　市の政策・方針決定過程における女性の登用促進(●★)	3
		13　自営の商工業や農業・林業従事者，地域等における方針決定への女性の参画促進(★)	1
基本目標Ⅲ 一人ひとりの人権が尊重された社会づくり	6　女性等に対するあらゆる暴力の根絶	14　配偶者等からの暴力対策の推進とDV被害者等への支援の充実(●☆)	12
		15　女性に対する性暴力・性犯罪被害等の未然防止	5
	7　困難を抱える女性への支援	16　不安や困難を抱える女性への支援(●◆)	3
	8　多様な性を尊重する社会づくりと性差に応じた健康支援	17　多様な性についての理解促進(●)	4
		18　性についての教育・学習機会の充実	4
		19　性差に応じた生涯にわたる健康支援	7

宇都宮市 Utsunomiya City

【基本目標Ⅰ】男女共同参画社会の実現に向けた意識の浸透　成果指標

成果指標	把握方法	R3（基準値）	R6	R7	R9（目標値）
1　「夫は外で働き，妻は家庭を守るべきである」と考える市民の割合（賛成又はどちらかと言えば賛成の割合）	「市政に関する世論調査」（毎年）	21.8%	20.4%	19.3%	12%
2　社会全体における男女の地位が平等であると感じている市民の割合	「男女共同参画に関する市民意識調査」（5年ごと）	13.1%	―	―	25%

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅰ】施策の方向１　固定的性別役割分担意識の解消や慣行の見直し

宇都宮市 Utsunomiya City

≪主な取組状況≫

施策１ 世代に応じた固定的性別役割分担意識の解消

No.	事業の名称
1	男女共同参画推進センターによる啓発講座等の実施
2	生涯学習センターとの連携による男女共同参画推進講座等の実施

►幅広い世代の市民を対象とし，男女共同参画推進団体と協働で実施する「市民企画講座」や関係機関と連携した講座の開催，固定的性別役割分担意識の解消を目的とした講演会などを開催した（No.1）ほか，女性の地域活動への参画促進に向けた講座を実施した（No.２）。

施策２ 活動の場に応じた固定的性別役割分担意識の解消【重点施策】

No.	事業の名称
3	企業における男女共同参画に向けた理解促進
4	地域活動における女性参画に向けた意識醸成
5	親学出前講座の充実
6	男女共同参画の視点を踏まえた保育研修会の実施
7	本市職員への人権研修，ハラスメント防止研修の実施
8	課長級マネジメント（基礎・実践編）研修の実施

►企業においては，セミナーの開催やデジタルパンフレット配布により経営者等の意識啓発を図り，地域においては，「地域が輝く！女性活躍事例集」の発行・配布及び好事例の周知を行った（No.3，4）。
►親学では保護者会や就学時健診等の機会を生かした講座を実施したほか，本市職員に向けては，管理・監督職へのアンコンシャス・バイアスの解消やハラスメント防止研修，新任保育士へのジェンダーや人権に配慮した保育に関する啓発を行った（No.5，6，7，8）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅰ】施策の方向２　男女共同参画の視点に立った教育・学習機会の充実

宇都宮市 Utsunomiya City

施策３ 若年層における男女共同参画の教育の推進

No.	事業の名称
9	小･中･高･大学生等への出前講座の実施
10	小･中学生への男女共同参画の啓発
11	小･中学校における人権教育の推進
12	小･中学生へのキャリア教育の実施
13	女子へのキャリア教育支援

施策４ 男女共同参画の学習機会の充実

No.	事業の名称
14	男女共同参画推進センターによる啓発講座等の実施（再掲）
15	生涯学習センターとの連携による男女共同参画推進講座等の実施（再掲）
16	ママパパ学級の実施
17	市民企画講座の実施

施策５ 男女共同参画についての広報・啓発活動

No.	事業の名称
18	市民への広報･啓発の実施
19	本市職員への啓発の実施
20	男女共同参画表現ガイドラインの周知
21	男女共同参画情報誌「ぱーとなーしっぷ」の発行
22	親学と子どもの情報誌「こどもるっくる」の発行

≪主な取組状況≫

▶小学生向け男女共同参画教育参考資料「かがやき」について，教材を電子化し，全児童が活用している端末で学習できるようリニューアルを行った（No.10）。
▶女子へのキャリア教育支援として，帝京大学と連携した中高生向け「サイエンスキャンプ」に加え，新たに宇都宮大学と連携し，高校生向けに理工系分野に興味関心をもってもらう出前講座を開催し，性別に偏りのない職業選択の意識醸成を一層図った（No.13）。

▶ 人材かがやきセンターや保健センター等と連携し，男女共同参画などのテーマで講座を開催した（No.15）ほか，夫婦で協力した子育てを支援する「ママパパ学級」の開催等，様々な機会を捉えて講座等を開催した（No.16）。

▶ 市民の男女共同参画についての理解を深めるため，男女週間，男女月間，ＤＶ月間，人権週間に合わせた広報紙による特集や啓発パネル展に加え，SNSによる周知を実施するとともに，困難な問題を抱える女性への相談支援をテーマとした「ぱーとなーしっぷ」を作成・配布し，どこに相談したらよいか分からない女性に気づきの機会を提供するなどについて啓発を図った（ No.21）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅰ】男女共同参画社会の実現に向けた意識の浸透

宇都宮市 Utsunomiya City

◆位置付けられる取組(事業)の進捗状況

取組（事業）の進捗	令和７年度取組（事業）数
順調（達成率１００％以上）	18
概ね順調（達成率７０％以上１００％未満）	4
達成していない（達成率７０％未満）	0

→ **順調**

◆主な取組(R7実績値)

・ 男女共同参画推進団体など関係団体と協働で実施する市民啓発講座(19回, 参加者1, 139人)
・ 企業経営者や業種別団体等向けセミナーの開催(6回, 参加者181人)
・「地域が輝く！女性活躍事例集」発行･配布200部
・ 女子中高生向け理工系進路選択支援イベントの開催(1回, 356名)

◆成果と課題

・ 市民や企業等に対し, 固定的性別役割分担意識やアンコンシャス･バイアスの解消に向けた講座やセミナーの開催のほか, 様々な媒体を活用した情報発信により, 各世代や活動の場における男女共同参画の推進に取り組んだ。
・ 令和7年度「市政に関する世論調査」において「夫は外で働き, 妻は家庭を守るべきである」と考える市民の割合は『19.3%』となり, 前年から微減にとどまっていることから, 更なる周知啓発に取り組む必要がある。

◆令和8年度の取組方針

職域, 地域, 教育, 家庭などあらゆる分野における意識の浸透

・ 関係団体と連携した啓発や,「女性活躍総合サイト(令和9年1月構築予定)」など様々な媒体を活用した情報発信の実施
・ 企業向けセミナーや男性の家庭参画に向けた講座, 理工系分野をはじめとする多様な進路選択のための講座など,「女性活躍プラットフォーム『ミヤパレット』」における各種講座の開催
・「地域が輝く！女性活躍事例集」の活用等による地域における女性活躍の推進

2．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅱ】さまざまな分野における男女共同参画の推進　成果指標

成果指標	把握方法	R3（基準値）	R6	R7	R9（目標値）
3 女性の就業率（25～44歳まで）	国勢調査（5年ごと）	61.4% 令和2年	—	—	67%
4 民間企業の管理職に占める女性の割合（課長相当職）	男女共同参画に関する事業所意識調査（5年ごと） ※R7年「女性活躍推進に関する事業所向け調査」を実施	10.0%	—	16.1%	20%
5 男性の育児休業取得率		参考値 24.9%	—	62.5%	38%
6 ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組み効果が出ていると感じている事業所の割合		23.1%	—	—	46%
7 社会活動に参加する市民の割合(※)	市政に関する世論調査（毎年）	36.6%	33.2%	36.1%	46%
8 審議会等委員に占める女性の割合	庁内照会（毎年）	26.5%	25.5%	26.2%	40%

※ PTA, 生涯学習, スポーツ, NPO, ボランティア活動など

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅱ】施策の方向３　雇用の場における女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進

宇都宮市 Utsunomiya City

施策６ 女性の活躍に向けた人材育成・就労支援【重点施策】

No.	事業の名称
23	女性のキャリアアップ講座等の実施
24	中小企業における女性活躍促進事業
25	中小企業における一般事業主行動計画策定支援
26	女性のデジタルスキル習得･就労支援事業
27	移住定住の促進

施策７ 仕事と子育てや介護等との両立支援

No.	事業の名称	No.	事業の名称
28	一時預かり事業	35	ファミリーサポートセンター事業
29	教育･保育施設･地域型保育事業による供給体制の確保	36	宮っ子ステーション事業
30	延長保育事業	37	仕事と育児･介護等の両立に向けた意識啓発等の実施
31	病児保育事業	38	仕事と子育て家庭のインターンシップ事業
32	発達支援児保育の推進	39	結婚活動支援事業
33	送迎保育ステーション事業	40	介護保険事業
34	宮っこ子育てアプリ	41	家族介護教室の実施

≪主な取組状況≫

▶企業経営者等向けセミナーの開催やデジタルパンフレットの作成・配信に取り組むとともに，女性が活躍できる職場環境づくりに取り組む企業への助成のほか，経産省と連携した女性リーダーの必要性や「フェムテック（※女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービス）」についての周知・活用を促すイベントの開催に取り組んだ（No.24）。

▶　デジタルスキルの習得から就労までを一貫して支援する「女性のデジタルスキル習得・就労支援事業」を実施し，参加した22名中18名が就労につながった（No.26）。

▶　子育て・介護の各種支援策をより一層充実させるとともに，ファミリーサポートセンター事業では利用手続きのオンライン化により，利用者の利便性向上や事務効率化を図ることができた（No.35）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅱ】施策の方向３　雇用の場における女性の活躍とワーク・ライフ・バランスの推進

宇都宮市 Utsunomiya City

施策８ 働きやすい職場環境整備に向けた支援

No.	事業の名称
42	男女共同参画推進事業者表彰（きらり大賞）の実施
43	事業所における従業員の健康づくりの促進
44	勤労者向けのワーク･ライフ･バランスの意識啓発の実施
45	ワーク･ライフ･バランス実践ガイドブックの配布
46	労働環境啓発ウェブサイトの作成･周知
47	「宇都宮まちづくり貢献企業認証制度」の認証
48	中小企業における女性活躍促進及び一般事業主行動計画策定支援（再掲）
49	多様で柔軟な働き方の推進
50	労働相談の実施
51	ICT利活用の促進
52	オフィス企業立地支援補助金

施策９ 男性の家庭参画の促進【重点施策】

No.	事業の名称
53	男性の家庭参画促進
54	企業における男性の育児休業取得促進事業
55	ママパパ学級の実施（再掲）

≪主な取組状況≫

► 「きらり大賞」では，市として「うつのみや版女性活躍」を積極的にPRするとともに先進企業の周知に取り組んだことで事業表彰者数の増加につながった（R6：10者⇒R7：25者）ほか，表彰式とあわせてネットワーキングイベントを開催し，事業者同士のつながりや好事例の横展開を図ることができた（No.42）。

► 事業所向けセミナーにおいて「ダイバーシティ・女性活躍に向けた取組」など，企業の人手不足への対応や多様な人材を確保できる環境整備に関するセミナーを実施した（No.49）。

► 男性の育休取得促進に向け，企業経営者向けに啓発セミナー等を開催するとともに，中小企業向けデジタルパンフレットを発信するなど意識啓発に取り組んだ（No.54）。

► 母子健康手帳交付時や妊娠８か月面接（もうすぐ38っ子面接）時に参加を促し，参加者のほとんどが夫婦で参加するなど，夫婦で協力した子育ての支援が図られた（No.55）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅱ】施策の方向４　地域・社会における男女共同参画の推進

宇都宮市 Utsunomiya City

施策10女性のチャレンジへの支援

No.	事業の名称
56	起業講座の実施や創業相談支援等の情報提供
57	就職マッチング事業
58	自立支援給付金事業
59	学び直しの支援
60	移住定住の促進（再掲）

≪主な取組状況≫

► 女性の起業・副業を支援する講座の開催や（No.56），スキルアップや就職等につながる学習情報を企業や大学等と連携して収集し，市ＨＰ等で広く発信する（No.59）など，意欲のある女性の就業や起業等の支援に取り組んだ。

施策11地域における男女共同参画の推進【重点施策】

No.	事業の名称
61	市民企画講座の実施（再掲）
62	地域における女性リーダー育成
63	防災活動や災害発生時における男女共同参画の推進
64	まちづくり活動応援事業
65	親学出前講座の充実（再掲）
66	生涯学習センターとの連携による男女共同参画推進講座等の実施（再掲）
67	栃木県男女共同参画地域推進員との協働
68	女性や女性団体の活躍に向けた支援
69	家族経営協定締結促進事業

►まちづくり協議会等地域団体を対象とした出前講座「地域活動における女性参画推進セミナー」を開催し，地域活動への積極的な参画に向け取り組んだ （No.62）。

► 「地域が輝く！女性活躍事例集」に掲載団体（計12団体）がラジオに出演し，女性リーダーや女性の視点を取り入れた取組など女性活躍の取組を紹介することで，地域における女性活躍の好事例の波及を図ることができた（No.68）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅱ】施策の方向５　政策・方針決定過程における男女共同参画の推進

宇都宮市 Utsunomiya City

施策12市の政策・方針決定過程における女性の登用促進【重点施策】

No.	事業の名称
70	審議会･委員会等への女性登用促進
71	女性人材バンクの設置･活用
72	本市職員へのキャリア･アップ研修の実施

≪主な取組状況≫

► 本市審議会等に占める女性委員の登用状況の庁内への発信や，審議会等の新設や委員改選の際に所管課へ個別に働きかけを行う（No.70）など，職員の意識醸成に取り組んだほか，様々な分野の女性の専門家等をリストにした「女性人材リスト」の設置に向け検討を行った（No.71）。

► 本市職員に対しては，将来のリーダーの育成に資するよう，男性職員も含め，キャリア複線化前の主任を対象とし，「令和７年度職員研修計画」に基づき，キャリア・アップ研修を計画的に実施した（No.72）。

施策13自営の商工業や農業・林業従事者，地域等における方針決定への女性の参画促進

No.	事業の名称
73	管理職･役員等への女性登用促進に向けた啓発

► 企業経営者等に対し，管理職や役員等，意思決定の場における女性の参画を促進するため，セミナーの開催やデジタルパンフレットの配信など，周知啓発に取り組んだ（No.73）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅱ】さまざまな分野における男女共同参画の推進

宇都宮市 Utsunomiya City

◆位置付けられる取組(事業)の進捗状況

取組（事業）の進捗	令和７年度取組（事業）数
順調（達成率１００％以上）	39
概ね順調（達成率７０％以上１００％未満）	12
達成していない（達成率７０％未満）	0

→ **順調**

◆主な取組(R7実績値)

- 「フェムテックフォーラム2025」の開催(参加者62社, のべ300人)
- 女性が働きやすい職場環境整備に向けた「女性活躍補助金」(5社)
- 男女共同参画推進事業者表彰(きらり大賞)の実施(25事業者)
- 地域団体向け「女性参画推進セミナー」の開催(3回, 参加者81名)

◆成果と課題

- 女性の仕事と健康課題の両立支援や男性の家庭参画, 地域における活躍人材の育成など, 様々な分野において積極的に新たな取組を進めてきたところであり, あらゆる分野における男女共同参画の取組をより一層加速化していく必要がある。
- 「審議会等委員に占める女性の割合」においても, 令和7年度は26.2%となり, 目標の40%に向け, より一層積極的な女性登用に向けた取組が必要である。

◆令和8年度の取組方針

1　「女性活躍プラットフォーム『ミヤパレット』」を活用した女性活躍の推進
- 「女性活躍応援相談窓口」の開設による相談支援
- 「フェムテックイベント」の開催
- 職場における女性活躍推進に向けたワークショップ交流会の開催
- 女性の起業・副業講座の開催
- 女性視点の防災講座の開催

2　審議会等委員における女性委員の登用
- 各審議会・委員会等の改選時期に併せた庁内各課に対するヒアリングの実施

宇都宮市 Utsunomiya City

【基本目標Ⅲ】一人ひとりの人権が尊重された社会づくり　成果指標

成果指標	把握方法	R3（基準値）	R6	R7	R9（目標値）
9 この1年間に配偶者から暴力を受けたことのある女性の割合	「市政に関する世論調査」（毎年）	2.2%	3.0%	3.3%	0%に近づける
10 女性に対する暴力や様々な悩みなどの相談窓口を知っている市民の割合※		参考値48.4%	58.4%	55.6%	78%
11 この1年間に配偶者から暴力を受けたときに相談した女性の割合	「男女共同参画に関する市民意識調査」（5年ごと）	32.7%	—	—	45%
12 つながりサポート女性支援事業において連携したNPO等の数	随時	56団体	101団体	104団体	90団体
13 LGBTQの言葉も内容も知っている市民の割合	「市政に関する世論調査」（毎年）	66.5%	48.1%	48.4%	90%

※ 市女性相談所・配偶者暴力相談支援センターのほか，県・国等の相談機関の窓口

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅲ】施策の方向６　女性等に対するあらゆる暴力の根絶

宇都宮市 Utsunomiya City

施策14配偶者等からの暴力対策の推進とＤＶ被害者等への支援の充実

No.	事業の名称
74	DVの防止･理解促進に向けた啓発の充実
75	若年層からの意識啓発の充実
76	相談窓口の周知の強化
77	配偶者暴力相談支援センターの相談機能の充実
78	一時保護における関係機関との連携
79	保護命令制度の利用
80	被害者の自立に向けた各種生活支援の充実
81	被害者の心のケアの充実
82	被害者の子どもへの支援の充実
83	民間支援団体との連携による自立支援事業の充実
84	宮っこの居場所づくり事業
85	関係部署･関係機関等との連携強化

施策15女性に対する性暴力・性犯罪被害等の未然防止

No.	事業の名称
86	セクハラ等被害防止啓発の実施
87	性暴力･性的被害等の未然防止
88	ストーカー被害者等に対する相談体制の充実と被害防止のための啓発
89	青少年の性的被害未然防止の啓発
90	SNSを通した被害等の未然防止

【重点施策】≪**主な取組状況**≫

▶専門家からＤＶの知識や被害者への対応について学ぶ「女性相談スキルアップ出前講座」の実施（No.74）や，中・高・大学等において，若年層からのＤＶの未然防止につなげるための「デートＤＶ出前講座」を実施（No.75）し，意識啓発に取り組んだ。

▶ＤＶの相談窓口である配偶者暴力相談支援センターについて広報紙や「つながりサポート女性支援事業」出張相談会等において広く周知したほか，令和７年９月からLINE相談を開始した（No.76）。

▶「虐待・ＤＶ対策連携会議」等を開催するほか，「困難な問題を抱える女性への支援調整会議」を開催し，庁内外との連携強化に取り組んだ（No.85）。

▶「ＪＫビジネス」等の被害防止に向けた広報紙への掲載，保護者や青少年巡回指導員へのチラシ配布などによる啓発のほか，とちぎ性暴力被害者サポートセンター「とちエール」の周知，ネットいじめ等パトロール・相談事業の実施など，若者や保護者へ周知と意識醸成に取り組んだ（No.87，89，90）。

▶令和7年度より開始した事業として，新たに女性の被害防止対策に係る防犯講習会を開催した（No.88）

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅲ】施策の方向７　困難を抱える女性への支援

施策16不安や困難を抱える女性への支援【重点施策】

No.	事業の名称
91	つながりサポート女性支援事業等による困難を抱える女性支援の強化
92	地域共生社会の構築に向けた重層的支援体制整備事業
93	宮っこの居場所づくり事業（再掲）

≪主な取組状況≫

► 「つながりサポート女性支援事業」を実施し，市女性相談所での相談のほか，地域の身近な場所で相談できるよう，民間の連携機関等による「つなサポ相談室」や公共施設・市イベント会場などでの出張相談会，連携機関との周知イベントを7か所で実施するとともに，居場所づくり事業を実施するなど，連携機関などの民間事業者の知見やネットワークを生かした相談支援に取り組んだ（No.91）。

► さらに，令和５年度から整備された重層的支援体制において，関係機関と連携した支援を行うことで包括的支援体制の充実を図った（No.92）。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅲ】施策の方向８　多様な性を尊重する社会づくりと性差に応じた健康支援

宇都宮市 Utsunomiya City

施策17 多様な性についての理解促進【重点施策】

No.	事業の名称
94	LGBTQに関する理解促進
95	「性的マイノリティ」とされる児童生徒への対応
96	企業における多様な性の理解促進事業
97	とちぎパートナーシップ宣誓制度の活用

施策18 性についての教育・学習機会の充実

No.	事業の名称
98	性教育サポート事業
99	エイズ予防啓発普及活動の実施
100	性といのちの健康教育の実施
101	男女共同参画の視点を踏まえた保育研修会の実施（再掲）

施策19 性差に応じた生涯にわたる健康支援

No.	事業の名称
102	性差に応じた健康についての理解促進
103	がん検診の実施
104	女性の健康力アップ事業
105	妊産婦健康診査の実施
106	不妊に悩む人への支援
107	こころの健康づくり対策
108	産後ケア事業等の実施

≪主な取組状況≫

► 市民や児童生徒に対し，人権週間におけるパネル展示やLGBTQに関する中学生向け啓発カード等により多様な性についての理解促進を行うとともに，企業を対象に多様な性に関する啓発セミナーやデジタルパンフレットの更新・配信により，LGBTQなどへの理解促進に取り組んだ（No.94，95，96）。

► 幼児期においては，新任保育士を対象にジェンダーに配慮した保育に関する研修を実施（No.101）したほか，思春期の若者に対しては，市立全中学校の３年生を対象に産婦人科医による講話等を行う「性教育サポート事業」の実施や（No.98）中・高・大学・専門学校を対象とした「エイズ予防出前講座」の実施（No.99）など，子どもの発達段階を踏まえた理解促進に取り組んだ。

► 「フェムテック（※女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する製品やサービス）」の周知・活用を促すイベントの開催に取り組んだ（No.102）ほか，妊産婦への各種健康支援（No.105，106，108）など，ライフステージ等に応じた健康支援を実施した。

２．令和７年度の取組状況について

【基本目標Ⅲ】一人ひとりの人権が尊重された社会づくり

宇都宮市 Utsunomiya City

◆位置付けられる取組（事業）の進捗状況

取組（事業）の進捗	令和７年度取組（事業）数
順調（達成率１００％以上）	27
概ね順調（達成率７０％以上１００％未満）	8
達成していない（達成率７０％未満）	0

→ **順調**

◆主な取組（R7実績値）

- 女性のための居場所づくり（22回，293名）
- 「つながりサポート女性支援事業」の出張相談会の実施（7回）
- 「女性のためのLINE相談」（25件）
- 地域団体向け女性の被害防止対策に係る防犯講習会（1回，25名）

◆成果と課題

- 性別に関わらずDVや性暴力等の未然防止のための意識啓発を行うほか，市女性相談所等での相談や，各種会議等による関係機関との連携により相談支援体制の強化に取り組んだ。
- 「女性に対する暴力や様々な悩みなどの相談窓口を知っている市民の割合」は目標78%に対し，55.6%となっているため，これまで以上にDV被害者が早期に相談できるよう，更なる相談窓口の周知に取り組むとともに，特に，若年層が相談しやすい環境を整備する必要がある。
- 「LGBTQの言葉も内容も知っている市民の割合」は目標90%に対し，48．4%となっているため，LGBTQの更なる認知度向上に向けた周知啓発に取り組む必要がある。

◆令和8年度の取組方針

1　DVや性暴力等の未然防止や困難な問題を抱える女性の相談窓口の周知啓発

- 「つながりサポート事業」における居場所づくり等の実施
- 「女性のためのLINE相談」の利便性向上に向けた相談受付時間の変更

2　LGBTQなど多様な性における理解促進

- 人権週間等におけるパネル展示のほか様々な媒体を活用した意識啓発
- 児童生徒向けに「かがやき」の活用
- デジタルパンフレットにおける意識啓発

３．令和７年度の取組状況の総括

宇都宮市 Utsunomiya City

	順調 （達成率１００％以上）	概ね順調 （達成率７０％以上 １００％未満）	達成していない （達成率７０％未満）
取組（事業）の進捗	84	24	0

【総括】

● **令和７年度の取組状況**として，男女共同参画推進に資する施策は，**順調**に推移している。
成果指標においては，「夫は外で働き，妻は家庭を守るべきである」と考える市民の割合や「審議会等委員に占める女性の割合」，「女性に対する暴力や様々な悩みなどの相談窓口を知っている市民の割合」などにおいて目標値に達していないことから，成果指標の目標達成に向けて，**各世代や活動の場における男女共同参画の推進に更に取り組んでいく必要がある。**

● 本市においては，令和７年度を「女性活躍加速化元年」と位置づけ，**これまで進めてきた取組を加速化し，分野横断的に強力に推進することで，女性をはじめ，誰もがあらゆる分野で活躍できる社会づくりに「オール宇都宮」で取り組んできた。**

● 引き続き，**あらゆる分野の専門知識を有する審議会委員の皆様の御意見をいただくとともに，各関係機関・団体と密に連携を図りながら，**新たに取り組む**「女性活躍プラットフォーム『ミヤパレット』」において，**職域，地域，教育，家庭の分野に係る様々な講座やセミナーを展開し，**女性活躍の機運醸成及び具体的な行動変容を促進することにより，男女共同参画社会の実現を目指していく。**